

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 明進建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内では共有、実践している。	●		・経営理念を念頭においた行動をとり、従業員にわかりやすく見せることで、共有を図っている。								8	9										17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令違反がもたらす事故等の凡例集を作成し、従業員に周知させ、事故の重大性、危険性の観点から法令遵守の重要性を説いている。																		16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・入札、見積の内訳で不審点が無いか確認を行い、また受注に至るまでの過程も従業員に聞き込みを行い不当性がないか確認している。														10					16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・会社代表が責任者として事業活動が社会・環境に及ぼす影響を考え、公益を損なわないよう、事業に取り組んでいる。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産保護に関する資料を作成し、従業員に配布し、知的財産に関する知識を深めている。								8.2 8.3	9											
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・実在した個人情報漏洩による被害事例を資料とし、個人情報漏洩の危険性を全従業員に伝え、漏洩防止の徹底に努めている。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・各工事完了後、施主や下請業者等に、品質や工事管理体制(工程や段取り)がどの程度であったか聞き取り調査し、今後の工事に反映させ、業務遂行が円滑にいくよう取り組んでいる。																		16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・BCP発動時の連絡体制、発動条件、従業員の安否確認手段等を明記している。 ・会社に非常用物資の備蓄をしている(6人×1週間) ・事業年度が変わる際にBCPの見直しを行っている。											9		11			13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●												8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		・打合せ、ミーティングの飲料、および食品(茶菓子)等は、フェアトレード商品の使用している。	1		2			5				8					12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・人権侵害等がないか常に確認し、担当者へ相談できる組織体制を構築している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・各現場開始時に現場内外のパトロールを実施し、事故等の危険性がある可能性を考察し、作業員全員に周知させている。				3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・雇用・就労条件を明確にし、従業員に公正な待遇で従事させている。					5.5				8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業0時間を徹底し、繁忙期でも休暇が取りやすい職場環境を整え、労働環境の充実性向上に努めている。				3	5.5				8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・従業員が講習や資格試験、セミナー等に参加する場合の費用を全額会社負担にし、積極的に学習できるような環境を整えている。					4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断を実施するとともに、別途費用のかかる検査等の費用を会社が半分負担することで健康第一を推進し、従業員の健康に配慮している。					3				8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・能力や経験値等で待遇を設定しており、人種や年齢、性別の待遇差別はない。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・Web会議やビデオ電話を活用し、感染対策に努めている。					3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●												3	4				8	9				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 明進建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物収集運搬の許可を得ており、また、産業廃棄物の講習に参加し、適切な管理方法を学び、適正な運搬から処分を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・重機やトラックで使用する軽油等の使用量を記録および管理し、使用量の削減に努めている。 ・現場での機械・車両はアイドリングストップを徹底している。							7.3							13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・排出ガス対策型の建設機械のみを導入している。 ・簡易シート等を用いてCo2排出量を把握し、排出の抑制に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4		13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・現場内でゴミの分別を徹底し、積極的にリサイクルを実施している。 ・建設機械は低騒音低振動型の機械のみを使用し野生生物の生態系に影響を与えないよう取り組んでいる。						6.6										14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ゴミを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・FAX等は電子保存をし、ペーパーレス対策をしている。 ・コピーの際必要時以外は、裏紙を使用している。											9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・河川工事の際は汚濁防止フェンスを設置し、水資源の保全に努めている。		2.4				6.3 6.4 6.6						11.5				14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・会社備品等はエコマーク表示のあるものを購入している。											9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4										14	15		17	
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社の敷地内に植栽を行い、適切な管理をし、緑の創出をしている。												11.6 11.7			13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.5			13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13			15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5			14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・作業員は現場移動の際は常に乗り合わせを行い、自動車の使用低減に努め、環境に配慮した行動を意識させている。										9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a			9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 明進建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・品質向上のため、社内規定した基準を策定し、施工管理を行っている。			3.9								9				12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・仮設トイレは洋式タイプのみを使用し、労働環境の向上に取り組んでいる。											9.1	10	11.7							17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・工事で用いる砕石・砂・コンクリートはすべて熊本県産を使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7								12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4									8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・地元自治体のボランティア活動に毎回参加している ・地元以外の協賛会社主催の清掃ボランティア等に積極的に参加し、社会貢献活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・会社周辺のハザードマップを社内に掲示し、災害時の避難経路を周知させている。				4										11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4								10.2	11.5		13.1				16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4																17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	・求人の際、経験の浅い若者、未経験者の若者を歓迎する体制とり、積極的採用に取り組んでいる									8.5 8.6											17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15			17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。